

**不適合情報**

2016年10月5日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	プラント内放送設備(拡声装置)において、2箇所のスピーカーに動作不良を確認した。当該スピーカーを点検・修理。	
2	3号機	プロセス放射線モニタA系に電源異常を示す警報の発生を確認した。なお、モニタB系は正常に動作中。当該モニタを点検・修理。	
3	4号機	原子炉建屋3階(管理区域)屋内消火栓設備テスト弁元弁のフランジ部に腐食を確認した。当該部を点検・修理。	
4	5号機	タービン建屋地下1階(管理区域)パイプスペース室の照明スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
5	6号機	原子炉補機冷却水系(B)サージタンク等純水元弁の弁棒付け根部より水のにじみ(汚染なし)を確認した。当該弁を点検・修理。	
6	6号機	原子炉ウェルまわり純水積算流量計の前後弁およびバイパス弁の弁棒付け根部より水のにじみ(汚染なし)を確認した。当該弁を点検・修理。	
7	7号機	委託業務の契約期間変更手続きを契約期間を過ぎてから実施したことを確認した。当該事象の原因を調査。	
8	その他	荒浜側焼却設備エリア放射線モニタに指示値の下限を示す警報の発生を確認した。現場測定は異常なし。当該モニタを点検・修理。	
9	その他	可搬型モニタリングポストの筐体底板の脱落を確認した。当該部を点検・修理。	